

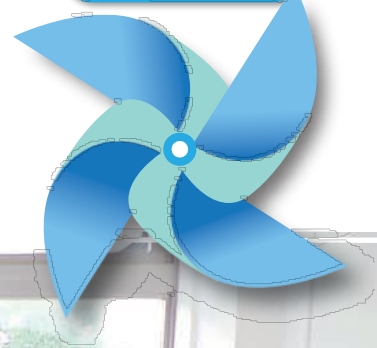
かざぐるま

33号

連携の風



SPECIAL 『網膜硝子体センター』開設のご案内



網膜硝子体センタースタッフ

TOPICS

- 巻頭言 副院長 勝見 真澄
- 新任医師紹介(医師・初期研修医)

CLOSE UP

- 「初期臨床研修医オリエンテーション2018」報告
- 連携医療機関のご紹介『おくしば眼科』

INFORMATION

- 平成29年度地域医療支援病院実績報告
- 研修会のご案内



市立
札幌病院

● 基本理念

すべての患者さんに対して
その人格・信条を尊重し、
つねに“やさしさ”をもって診療に専心する

● 運営方針

- ① 患者さんの人格を尊重し、患者さんに信頼される医療を行います。
- ② 地域医療支援病院として、地域医療の充実・発展に貢献します。
- ③ 高度急性期・急性期医療を担い、安全で質の高い医療を提供します。
- ④ 自治体病院として他の医療機関では対応が困難な政策医療を提供します。
- ⑤ 医療技術の向上を図り、優れた医療従事者を育成します。
- ⑥ 全職員が連携し、信頼しあう、明るく誇りの持てる「チーム市立札幌病院」を作ります。
- ⑦ 公営企業として健全な財政運営を図ります。

巻頭言

副院長就任のご挨拶

平成30年4月1日、副院長（看護職）を拝命しました勝見真澄と申します。

基礎教育終了後、看護師として市立札幌病院に入職、様々な部署で勤務した後、平成26年度から看護部長として平成29年度までの4年間、看護部を運営してきました。

これまで当院は、高度急性期・急性期医療を提供する地域医療支援病院としての使命を果たすため、外部環境を先取りしながら、病床の機能強化を目指した病床再編、救急患者の受入れ拡大、病床休止に伴う病床再編とベッドコントロール強化など様々な事業に取り組んできました。

これらの事業に800名を超える看護部職員が一丸となって積極的に参画し、成果に貢献できたことは、マネジャーとしてリーダーとしての貴重な経験となっています。

これからは、副院長としての責務が果たせるよう、多くの課題や難問に対して全員で知恵をだし、協力・連携しながら乗り越えてきたこれまでの経験をマネジメントの力に変え、病院運営に力を尽くしたいと考えています。4月1日より「覚悟」を決め、自分が目指す管理者になるために必要なことはすべて受け入れているところです。

私の担当業務は、看護部と看護部以外の看護職への指導・支援、サービス向上に向けた取組みの推進、労働衛生に関する管理関連です。これまで以上に患者さんやご家族、地域医療機関の皆様から、信頼される医療・看護と満足していただけるサービスを提供し続けることができるように、「チーム市立札幌病院」としてチーム力の向上を目指し、役割を



副院長 勝見 真澄

揮していく所存です。

さらに、住民が住み慣れた地域で安心して安全に望む療養生活を送ることができる地域包括ケアシステムの構築に貢献すべく、地域の看護職、介護職、ケアスタッフの皆様との学び合いや語り合いを大切にしながら、患者さんやご家族の療養生活を支えることができる有機的な連携が実現できればと考えています。今後は、連携医療機関や施設等に訪問させていただき、顔の見える連携に努めてまいります。

今後ともご指導、ご支援を賜りますように、お願いを申し上げます。

網膜硝子体センター開設のご案内

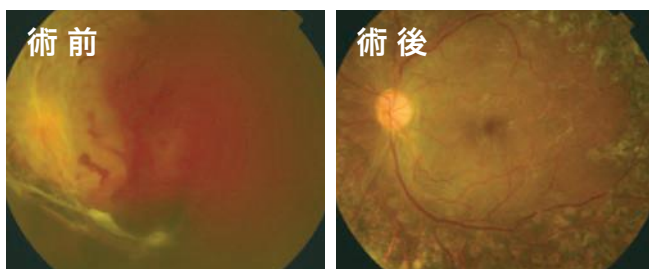
眼科 理事 今泉 寛子

4月1日より網膜硝子体センターを開設しました。当院眼科では一般的な眼科診療に加えて、失明やQOLの低下につながる網膜硝子体疾患に力をいれて診療を行っています。光干渉断層検査(OCTやOCTアンギオ)、蛍光造影、超音波検査など方針決定に必要な検査は受診当日に実施し、手術、薬物治療、レーザーなど個々の患者さんに最適な治療を行い「より良い見え方」を目指しています。

網膜硝子体センターの対象疾患は、日本人の失明原因の3位である糖尿病網膜症をはじめとして、網膜剥離、黄斑円孔、黄斑前膜、網膜静脈閉塞症、加齢黄斑変性、強度近視に伴う疾患(脈絡膜新生血管、網膜分離症、黄斑円孔網膜剥離)、未熟児網膜症など多岐にわたりますが、ほぼすべてに対応しています。視力障害により糖尿病網膜症が発見された未治療糖尿病の方や透析中の方も糖尿病内分泌内科、腎臓内科と協力して治療を行っています。

	2017年	2016年	2015年
糖尿病網膜症	127	101	71
網膜剥離	175	175	142
黄斑前膜	147	115	103
黄斑円孔	70	68	68
その他疾患	100	109	115
総件数	619	568	499

最近3年間の網膜硝子体手術件数(レーザーを除く)



増殖糖尿病網膜症に対する硝子体手術前後の眼底写真

当科での最近3年間の網膜硝子体手術件数(レーザーを除く)を表に示します。2017年は619件で年々増加しています。

加齢黄斑変性や糖尿病黄斑浮腫、網膜静脈閉塞症に伴う黄斑浮腫、近視性脈絡膜新生血管では発症、進展に血管内皮増殖因子(VEGF)が関わっています。外来ではこれら疾患に対して抗VEGF薬の硝子体内注射を精力的に行っており、1か月に約200件の治療を行っています。光線力学的療法(PDT)やレーザー、ステロイド局所治療も組み合わせて病態に応じた治療を選択しています。

また、「見えにくさ」で生活に不便を感じている方には今ある視機能を最大限活用する方法をロービジョンケアを通じて提供いたします。ロービジョン外来は視覚障害者用補装具適合判定医師2名と専門知識を持った視能訓練士が担当しております。

網膜硝子体センター開設に伴い、関連各科、メディカルスタッフとの連携、協力のもとこれまで以上に迅速に専門的な治療を行っていきます。



硝子体手術の様子

2018
新任医師
ご紹介
(36名)



呼吸器内科
かねた としかど
金田 聡門

8年ぶりに北海道に戻ってきました。微力ながら皆様のお役に立てるように頑張らせていただきます。



糖尿病内分泌内科
ぼば しゅうへい
馬場 周平

昨年8月よりお世話になっております。地域の医療に貢献できるよう日々精進いたします。引き続きよろしく願い申し上げます。



リウマチ・免疫内科
とみた ともこ
富田 智子

皆様に安心できる医療を提供できるよう努めますので、今後ともよろしく願いいたします。



外科
すなはら まさお
砂原 正男

消化器外科、とくに肝胆膵疾患、腹腔鏡手術を中心に取り組んでおります。よろしく願いいたします。



形成外科
ささき ゆうき
佐々木 雄輝

手稲溪仁会病院より異動になりました。チャレンジ精神で頑張ります。よろしく願いします。



皮膚科
まや ゆか
真屋 由佳

4月より市立札幌病院に勤務しております。札幌市の医療に貢献できるよう頑張りますので、どうぞよろしく願い申し上げます。



泌尿器科
みなみ けいた
三浪 圭太

泌尿器科がん治療の発展のため頑張ります。よろしく願いします。



泌尿器科
ひぐち はるか
樋口 はるか

北海道大学病院より異動しました。腎移植、ならびに泌尿器科全般で貢献できるように頑張ります。よろしく願いします。



泌尿器科
みやざき まさや
宮崎 将也

皆様のお力になれるように精進いたします。よろしく願い致します。



眼科
あおき しゅういちろう
青木 修一郎

皆様のお役に立てるように努めますので、よろしく願いいたします。



耳鼻咽喉科・甲状腺外科
すぎうら ふみやす
杉浦 文康

今年度から赴任しました杉浦と申します。精一杯頑張りますので、よろしく願いします。



耳鼻咽喉科・甲状腺外科
よこかわ たいぞう
横川 泰三

全力で日々の診療に取り組んで参ります。どうかよろしく願いいたします。



放射線診断科
たかはし ぶんや
高橋 文也

経カテーテル治療（主に出血、腫瘍、動脈瘤、静脈瘤、リンパ管の塞栓）、経皮的穿刺・ドレナージ術（US下、CT下）が専門です。



放射線診断科
ふじい たかあき
藤井 宝顕

皆様のお役に立てるように全力で取り組んでいきたいと思えます。どうぞよろしく願いいたします。



麻酔科
たにぐち りゅうのすけ
谷口 龍之助

患者様にはもちろん、オペレーターの先生方にも満足していただける麻酔をかけられるように努力しますので、ご指導ご鞭撻のほどをよろしく願いいたします。



麻酔科
わたなべ あさこ
渡邊 麻紗子

5年ぶりにまた市立病院で働くことになりました。安全な麻酔を心掛けております。よろしく願い致します。



緩和ケア内科
はぎわら あきこ
萩原 綾希子

皆様が前向きに病気と向き合うお力の助けに少しでもなれればと思います。どうぞお気軽にお声かけください。



緩和ケア内科
まきの あや
牧野 綾

2年前に山形から札幌に参りました。北海道で働くのは初めてです。痛み以外にも様々なお困りごとをご相談いただけたらと思います。よろしく願いいたします。

歯科口腔外科
 やまぐち きょうこ
山口 響子

北海道大学病院から異動になりました。札幌生まれ、札幌育ちです。地域医療に貢献できるよう心を尽くして診療に従事しますので、どうぞよろしくお願いいたします。

病理診断科
 まぎた けいし
牧田 啓史

8年前に1年間、前期研修医として勤務しておりました。当院で再び働けることを嬉しく思います。初心を忘れず、病院スタッフの皆様と協力しながら日々の診療に貢献したいと思います。

心臓血管外科
 さかた じゅんいち
坂田 純一

患者に負担の少ない心臓血管外科治療を施行し、早期離床、早期退院を目指します。よろしくお願いたします。

循環器内科
 あさがわ なおや
浅川 直也

7年ぶりに市立病院に戻ってきました。また頑張りますのでよろしくお願いいたします。

循環器内科
 はまぐち さなえ
濱口 早苗

地域の医療機関の先生方に信頼されるよう、尽力させていただきます。よろしくお願いいたします。申しあげます。

循環器内科
 よこしき ひさし
横式 尚司

北海道大学病院で約15年間、不整脈グループのチーフとして仕事をしてきました。不整脈の診断・治療に悩まれることがありましたら、ご紹介いただければ幸いです。

脳神経外科
 こまつ かつや
小松 克也

脳血管障害の外科的治療を専門にしております。札幌市の医療に貢献できる様、努めてまいります。

新生児内科
 ほんじょう りょうた
本庄 遼太

1人でも多くの赤ちゃんの力になれるよう、日々尽力して参ります。

新生児内科
 まつもと ささぐ
松元 献

研修として半年間勤務させていただきます。一人でも多くの新生児の治療に貢献できるよう努めます。

産婦人科
 かわばた こうすけ
川端 公輔

周辺医療機関と協調し、北海道の周産期医療を支えられるよう努めます。

産婦人科
 よしかわ ひろあき
良川 大晃

地域の皆様に役立てるように精進してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

精神科
 いしい じゅん
石井 純

帯広で勤務したのち、3年ぶりに市立病院に戻ってきました。どうぞよろしくお願いいたします。

精神科
 おくむら まゆ
奥村 真佑

みなさまのお役に立てますよう、頑張ります。よろしくお願いいたします。

精神科
 まつなが りき
松永 力

少しでも地域に貢献できるよう努力したいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

救命救急センター
 おおやす たかよし
太安 孝允

まだまだ未熟者ではございますが、何卒よろしくお願いいたします。申し上げます。

救命救急センター
 さげしま ひさこ
提嶋 久子

成人/小児、内因性/外因性、2次/3次救急にかかわらず、地域の先生方にご協力できるように努力していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。申し上げます。

救命救急センター
 たかはし かずのり
高橋 一則

山形からきました。北海道の皆様のお力になれるよう精一杯頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

救命救急センター
 ほんま よしのり
本間 慶憲

救命救急センター復興に向けて少しでも力になれるよう全力で頑張ります。よろしくお願いいたします。申し上げます。



2018
初期研修医
ご紹介
(14名)



札幌生まれ札幌育ち札幌医科大学出身です。地元へ恩返しできるように日々取り組んでいますのでよろしくお願ひします。



出身は札幌医科大学です。至らない点は多々ありますが、少しでも貢献できるよう努力しますので、よろしくお願ひします。



札幌生まれ、札幌医科大学出身です。早く仕事に慣れ、皆様のお役に立てるよう、日々努力していきたいと思ひます。



出身大学は札幌医科大学です。これから、2年間多くの方に様々なことを教わりながら、日々成長できるように頑張りたいと思ひます。



初期研修医1年目の柴田賢吾と申します。札幌医大出身です。若輩者ですが地域の皆様のお役にたてるよう頑張ります。



この春からお世話になっております。一日でも早く皆様のお役に立ち札幌の医療に貢献できるように精一杯頑張ります。



東京生まれで北海道大学出身です。大学では卓球部に所属していました。よろしくお願ひいたします。



北大病院とのたすきがけで参りました。人の体と心の仕組みを勉強したいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。



まだまだ分からないことばかりですが一生懸命取り組み、少しでも医療に貢献できたらと考えております。よろしくお願ひ致します。



この春より初期研修をさせていただきます。精一杯頑張らせていただきたいと思いますのでよろしくお願ひいたします。



旭川医科大学出身の1年目で、出身は札幌です。皆様のお役にたてるよう日々努めてまいりますので、よろしくお願ひいたします。



研修医1年目で札幌医科大学とのたすきです。大学は道外でしたが北海道出身で藤女子学園卒業です。札幌市の医療に貢献できるように頑張りたいと思ひます。よろしくお願ひします。



研修医1年目、田中祥平と申します。市立札幌病院での研修、毎日精進していきたいと思ひます。



日高町出身、札幌医科大学卒業です。日々努力し少しでも札幌市の医療に貢献できればと考えております。よろしくお願ひいたします。



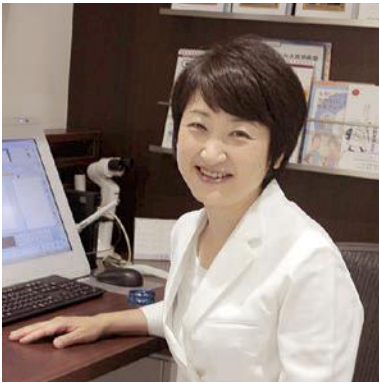
「初期臨床研修医オリエンテーション2018」報告

臨床研修センター長 甲谷 哲郎

「初期臨床研修医オリエンテーション」は、4月2日(月)～6日(金)までの5日間で行われました。対象は初期臨床研修1年目の13名です。座学は極力少なくして、実習など参加型主体のプログラムとしました。「研修システム説明」のあと院内各所を巡る「院内探検」を行い、最後に屋上ヘリポートで恒例の全員でジャンプしての記念写真撮影を行いました。「リスクマネジメント」、「感染防止対策」、「医療機器の使い方」、「消毒・ドレーピング実習」、「細菌・輸血実習」などの実習を行い、「採血・

点滴実習」では相手を気遣いながら研修医同士で行いました。看護体験が目的の「看護シャドウイング」も深夜帯から体験。「電子カルテ入門」、「救急患者搬入シミュレーション実習」、「ルーチン検査実習」などでは2年目研修医から、自らの1年間の経験を生かした実践的な指導を受けました。院内各部署スタッフにより「病院全体で研修医を育てる」というポリシーが実践された場でした。研修医の皆さんの今後の活躍を期待しています。

連携医療機関のご紹介



院長
奥芝 詩子

まず最初に、網膜硝子体センターの開設、おめでとうございます。多忙を極める市立病院眼科のお仕事が、よりスムーズになるようお祈りいたします。



さて私事ですが、22年間の市立札幌病院での常勤勤務後、3年間厚別区の眼科クリニック勤務と市立札幌病院での週1回の非常勤勤務を経て、平成28年9月16日、市立札幌病院の向かいのほくやくビルで、おくしば眼科を開院させていただきました。同じビルで佐久間隆先生が市立病院前整形外科クリニックを開院されており、とても心強く思っております。専門である網膜硝子体疾患や緑内障などの患者さんの診断から治療までをできるだけ早く行い、安心して長く通ってもらえるクリニックを作りたいとの思いで、還暦を目前にした年齢で開業を決断しました。

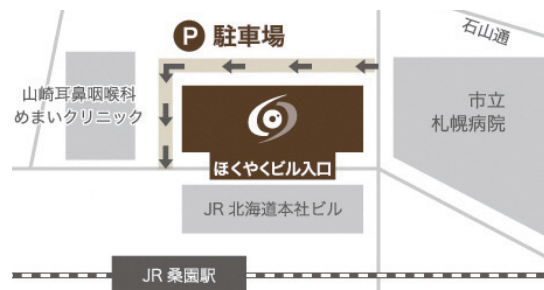


専門である網膜硝子体疾患の診断と治療のために、造影剤

を使わなくても網膜血管像が描出できるOCTangipgraphyや従来のものより痛みの少ないマルチスキャンレーザー光凝固装置を導入し、市立病院勤務時と同様の診療が行えるようにしました。網膜疾患の治療に繰り返し行うことが多い抗VEGF薬の硝子体注射は、当日のうちにできる体制を作り、少しでも患者さんの通院負担が軽減するようにしています。



手術は火曜日の午後に、白内障、外眼手術(眼瞼下垂など)を中心に行っています。硝子体手術が必要な方は市立札幌病院眼科にご紹介し、開放病床を利用させていただいております。全身管理を必要とする方も多いため、市立病院の他科の先生たちが近くにいる下さるのとはとても心強く、すずらんネットを利用することで、検査や治療の進捗がすぐにわかるようになりました。いつも迅速に対応して下さる先生たちに心よりお礼申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



〒060-0011
札幌市中央区北11条西14丁目1-1ほくやくビル2F
TEL. 011-707-8181 / FAX. 011-707-8186

診療時間	月	火	水	木	金	土・日・祝
9:00~12:00	●	●	●	●	●	休
14:00~17:00	●	手術	●	-	●	休



平成29年度地域医療支援病院実績報告

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

●医療機器共同利用実績

医療機器	H29年度 4月～3月 医療機器別	共同利用 医療機関 実数
PET-CT	14	7
CT	340	48
MR I	244	42
超音波	32	18
骨塩定量	75	7
消化器内視鏡	54	19
RI	164	18
その他	16	1
全医療機器計	939	160

●救急患者件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
救急患者数	402	527	493	585	525	489	540	520	602	624	606	592	6,505

●紹介率・逆紹介率

	計
初診患者数	15,237
紹介患者数	12,046
紹介率(%)	79.0%
逆紹介患者数	14,937
逆紹介率(%)	98.0%

●開放型病床利用

	計
延べ共同利用医療機関数	11
延べ利用患者数	96
病床利用率(%)	5.7

研修会のご案内

開催月	日時	研究区分・テーマ
7月	5日(木)	CNセミナー バスキュラーアクセスに関する看護
	9日(月)	第1回NST勉強会
	12日(木)	第954回学術研修会
	23日(月)	第425回臨床病理検討会(CPC)
	25日(水)	新採用助産師研修 切迫早産妊婦のケア
8月	28日(土)	看護実践発表会 看護研究発表会
	25日(土)	CNセミナー ALL CNセミナー
	27日(月)	第426回臨床病理検討会(CPC)
9月	31日(金)	新採用助産師研修 産後の母児のケア
	10日(月)	第2回NST勉強会
	13日(木)	第955回学術研修会
10月	1日(月)	第427回臨床病理検討会(CPC)
	12日(金)	新採用助産師研修 母乳育児支援
	22日(月)	第428回臨床病理検討会(CPC)
	未定	市民公開講座 肺癌及びゲノム医療

開催月	日時	研究区分・テーマ
11月	2日(金)	CNセミナー 認知機能低下をきたした患者の終末期看護
	8日(木)	第956回学術研修会
	12日(月)	第3回NST勉強会
	26日(月)	第429回臨床病理検討会(CPC)
	30日(金)	新採用助産師研修 分娩期の助産ケア
12月	7日(金)	専門看護師セミナー 看護倫理について
	17日(月)	第430回臨床病理検討会(CPC)
	21日(金)	新採用助産師研修 新生児の蘇生
1月	10日(木)	第957回学術研修会
	11日(金)	新採用助産師研修 妊婦健康診査と妊娠期の保健指導
	26日(土)	看護実践発表会 看護研究発表会
2月	28日(月)	第431回臨床病理検討会(CPC)
	25日(月)	第432回臨床病理検討会(CPC)
	8日(金)	新採用看護職員指導者研修
3月	14日(木)	第958回学術研修会
	25日(月)	第433回臨床病理検討会(CPC)

ホームページもご利用ください

市立札幌病院

